

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 10日

1. 職名・氏名 教授・水谷 哲也

2. 学位 学位 博士、専門分野 内分泌学、授与機関 群馬大学、授与年 1999年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
①担当科目名（単位数）	主たる配当年次等
解剖生理学Ⅰ（2単位）	1年生
②内容・ねらい（自由記述）	
人体の基本的な全体像および人体における体液と血液、消化器系、呼吸器系、循環器系、腎・尿路系の基本的構造とそれらがはたらくしくみについて学び、専門看護領域や病気の発症機構を理解する上で必要な基礎知識を習得する。さらに、人体の精巧で巧妙なしくみを理解し、その知識を将来活用できるようにすることがねらいである。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
・教科書と配布プリントを用いて、学生全員が必要事項を理解出来るよう解説した。特に重要な内容は繰り返し説明し、理解度を高めるようにした。 ・重要事項が明確になるよう、プリントへ記述できるように作成した。 ・講義ごとに理解度を確認するよう小テストを行った。 ・講義内容の理解度を深めるため、個別の対応も行った。	
①担当科目名（単位数）	主たる配当年次等
解剖生理学Ⅱ（2単位）	1年生
②内容・ねらい（自由記述）	
人体を構成する細胞、組織、骨、筋肉、神経系、感覚器系、内分泌系、生殖器系の基本的構造とそれらがはたらくしくみについて学び、専門看護領域や病気の発症機構を理解する上で必要な基礎知識を習得する。さらに、人体の精巧で巧妙なしくみを理解し、その知識を将来活用できるようにすることがねらいである。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
・教科書と配布プリントを用いて、学生全員が必要事項を理解出来るよう解説した。特に重要な内容は繰り返し説明し、理解度を高めるようにした。 ・重要事項が明確になるよう、プリントへ記述できるように作成した。 ・講義ごとに理解度を確認するよう小テストを行った。 ・小テストには学生の意見や質問を記入する欄を設け、個別の対応や意見のフィードバックを行った。	
(2)非常勤講師担当科目	
①担当科目名（単位数）	開講学校名
女性生殖機能	福井大学医学部医学科3年生
②内容・ねらい（自由記述）	
月経周期とその調節メカニズムおよび調節にかかわるホルモンの構造と機能について基礎的理解を深めた。	
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）	
スライドと配布資料を用いて講義を行った。教科書的な基本から近年明らかになってきた内容も含め、将来臨床に不可欠な基礎的内容を分かりやすく解説した。	

④本学における業務との関連性（自由記述）
福井大学で行っている女性生殖機能に関する教育を、本学看護学科の解剖生理学の教育にも取り入れている。

①担当科目名（単位数） 開講学校名
生体物質の代謝 福井大学医学部医学科 2年生

②内容・ねらい（自由記述）
糖・脂質代謝と糖尿病について、統合的に理解することを目的としている。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）
スライドと配布資料を用いて講義を行った。糖・脂質代謝の全体像を説明し、空腹時（飢餓）、食後（過食時）における代謝が理解出来るよう解説した。さらに、糖尿病に関わる細胞内情報伝達に関する内容も取り入れた独自の内容を説明し、糖尿病の発症機序や治療にすることが理解出来るよう講義を行った。

④本学における業務との関連性（自由記述）
福井大学で行っている生体物質の代謝に関する教育を、本学看護学科の解剖生理学の教育にも取り入れている。

①担当科目名（単位数） 開講学校名
解剖生理学 II 福井県立看護専門学校 1年生

②内容・ねらい（自由記述）
人体のはたらくしくみについて学び、専門看護領域や病気の発症機構を理解する上で必要な基礎知識を習得する。さらに、人体の精巧で巧妙な調節機構を理解し、その知識を将来活用できるようにすることがねらいである。

③講義・演習・実験・実習運営上の工夫（自由記述）
教科書と配布プリントを用いて、学生全員が必要事項を理解出来るよう解説した。
・重要事項が明確になるよう、プリントへ記述できるように作成した。

④本学における業務との関連性（自由記述）
福井県立看護専門学校で行っている教育内容は、本学看護学科の教育内容と重複しており、教育内容の向上につながっている。

(3)その他の教育活動

内容

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【0 本】
② 学術論文 (査読あり) *1, Inhibition of YAP/TAZ-TEAD activity induces cytotrophoblast differentiation into syncytiotrophoblast in human trophoblast <u>Mizutani T</u> , Orisaka M, Miyazaki Y, Morichika R, Uesaka M, Miyamoto K, Yoshida Y. <i>Mol Hum Reprod.</i> 2022; 28(10): gaac032. doi: 10.1093/molehr/gaac032.	【1 本】
③ その他論文 (査読なし)	【0 本】
④ 学会発表等 口頭発表 *1, 絨毛細胞の分化プロセスにおける Hippo シグナル系の役割. 第 95 回日本内分泌学会学術総会. 2022, 6 <u>水谷哲也</u> , 折坂誠、宮崎有美子、森近梨里子、上坂美紀、吉田好雄 *2, 絨毛細胞の分化制御因子 YAP/TAZ-TEAD の発現とその役割. 第 27 回日本生殖内分泌学会学術総会. 2022, 12 <u>水谷哲也</u> , 折坂誠、宮崎有美子、森近梨里子、上坂美紀、吉田好雄	【2 件】
⑤ その他の公表実績	【0 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基盤研究 (C) (代表) 卵胞の成熟と絨毛細胞分化を制御する新たな共通因子 Hippo 経路の分子機構の解明. ・ 基盤研究 (B) (分担) エクソソーム由来タンパク質をターゲットとした子宮肉腫治療への新しいアプローチ 【学内】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 戦略的課題研究推進支援 (代表) 胎盤形成メカニズムの解明と新たなバイオマーカーの開発. ・ KF 枠研究費 (代表) 卵巣顆粒膜細胞の分化調節メカニズムの解明. 	
(3)特許等取得	
「特許」発明の名称 子宮肉腫診断のための迅速測定法 登録日 令和 4 年 10 月 7 日 特許第 7154523 号 発明者 山田雅己、水谷哲也、吉田好雄、前野光生、西村研吾	
(4)学会活動等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本生殖内分泌学会評議員 ・ 日本内分泌学会評議員 ・ 日本ホルモンステーション評議員 ・ 北信越畜産学会福井県分会理事 	

5. 地域・社会貢献活動

<p>①国・地方公共団体等の委員会・審議会（それぞれの名称、業務内容、担当期間）</p> <ul style="list-style-type: none">・福井県畜産技術業績発表会助言指導者（R5.3） <p>⑦その他（名称、活動場所、活動期間）</p> <ul style="list-style-type: none">・福井大学客員教授（産科婦人科学）（H31.4～現在に至る）・福井大学遺伝子組換え実験安全委員会委員（R2.4～現在に至る）

6. 大学運営への参画

(1)補職
(2)委員会・チーム活動
<ul style="list-style-type: none">・実験動物委員会（H31.4～現在に至る）・遺伝子組み換え実験安全委員会（H31.4～現在に至る）・病原微生物実験委員会（H31.4～現在に至る）・毒劇物管理部会（H31.4～現在に至る）
(3)学内行事への参加
<ul style="list-style-type: none">・入試説明会（保護者、進路指導担当教員対象を含む） 7件
(4)その他、自発的活動など